

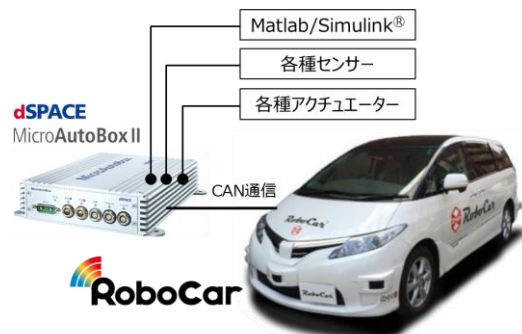
## 人とくるまのテクノロジー展 2017 にて 自動運転技術開発に関する製品オプションや新サービス等を発表

**RoboCar MiniVan の dSPACE 社製品との連携、ディープラーニング用データセット作成、自動運転技術開発に必要な画像データのテスト販売、および自動運転車ドライバー評価など自動運転の研究開発に関係する新オプションやサービスを紹介**

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、この度、2017年5月24日(水)から26日(金)までパシフィコ横浜・展示ホールにて開催される「自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展 2017」において、自動運転にかかる様々な新しいオプションやサービスを発表いたします。

### ・RoboCar MiniVan MicroAutoBox<sup>®</sup>II 連携オプション

自動運転開発システム RoboCar MiniVan と dSPACE 社の MicroAutoBox<sup>®</sup>II との連携オプションを提供開始します。MicroAutoBox<sup>®</sup>II は、高性能で豊富な自動車用入出力インターフェース、そして小型・堅牢な筐体を備え、テスト車両に搭載して制御ロジック開発や信頼性検証ができる制御開発用ツールです。本連携オプションにより、例えば MathWorks 社の Matlab<sup>®</sup>や Simulink<sup>®</sup>などで検討した制御ロジックやドライビングモデルのシミュレーションを、実車上で検証する手段として RoboCar<sup>®</sup> MiniVan を利用頂けるオプションとなっております。



システム構成イメージ

### ・自動運転車両乗車時のドライバー状態や感じ方の評価データ取得する新メニューを追加

ZMP の RoboCar<sup>®</sup> MiniVan に各種センサーを搭載し自動運転開発コンピュータ IZAC で自動運転を行う車両の運転席に乗車する被験者の心電や脳波といった生体情報、または安心感や不安感をどう感じたかのアンケートを取得するなど、自動運転関連製品を開発する企業が実際の自動運転を体感した被験者のデータを得ることができる走行データ取得支援サービスを、テストコースを利用して開始する。



ZMP 自動運転実験車両でのドライバー評価

### ・360°ステレオカメラシステム※や LiDAR 等自動運転に必要なデータのテスト販売を開始

ZMP が自動運転実験車両で取得した各種データをテスト販売開始いたします。前方だけでなく全周囲をステレオカメラで撮影した画像データ、3D-LiDAR データ、GPS データ、IMU データ、車両 CAN データを提供いたします。ZMP が実証実験を重ねているお台場エリアからテスト的に販売を開始し、今後順次羽田エリア、およびお台場と羽田を結ぶ高速道路エリアなどへ拡大して参ります。



自動運転データ収集システムイメージ

※本システムは、愛知県の「平成28年度 新あいち創造研究開発補助金」を活用し、開発されたものです



### ・公道走行によるディープラーニング研究開発用データセット作成サービス受注開始

ドライバーによる公道走行時のデータ取得支援サービス RoboTest®に、ディープラーニングの研究で数万枚規模で必要となる学習用データセットとしてピクセルレベルでのラベリングをしたデータの作成サービスを、新メニューとして追加いたしました。

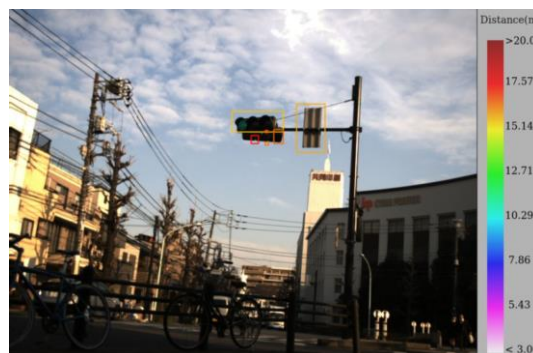
これにより走行データ取得の計画立案といった上流工程からデータロギングシステム的设计・構築、さらに被験者ドライバーの手配、データ管理をするだけでなく、取得したデータをラベリングまで一気通貫で実施するワンストップサービスとして、お客様の研究開発の加速をご支援いたします。



上：元画像、下：ラベリング画像

### ・ステレオカメラユニット RoboVision2 物体検出機能をアップデート

ZMP 製ステレオカメラユニット RoboVision2 の物体検出オプションでは、従来では地面からの一定の高さのある物を検出しておりましたが、今回検出する空間の高さも指定可能となりました。これにより、信号や標識、高架など対象を絞った物体検出を実施することが可能となりました。対象物を効率よく検出することにより移動体への外界認識センサーや画像認識の前処理としてご活用いただけます。



RoboVision2 による信号の検出イメージ

### 【展示会情報】

自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展 2017 ZMP 展示ブース：102 番

ZMP プレス発表：5月24日(水)午前9時30分～9時50分 ZMP ブースにて発表

自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展 2017 横浜

会期：2017年5月24日(水)～26日(金) 会場：パシフィコ横浜・展示ホール

ブース番号：102

展示会用ホームページ：<http://www.zmp.co.jp/products/2017hitokuru>

### 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

### 【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



CarriRo®

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。そのほか、ソニー(株)との合弁会社であるエアロセンス(株)や JVC ケンウッドとの合弁会社である(株)カートモ、ハーツユナイテッドグループとの合弁会社である(株)ZEG を通してを通じて、ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。